



# 議会だより

News from the Assembly

2010  
平成22年

4月25日発行

No.116

- 発行...太良町議会編集委員会
- 〒849 1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954 67 2151
- <http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>



飛べ!! 紙飛行機 (さくら祭りにて)

平成22年度 一般会計  
予算総額 53億400万円

議会会議録がインターネットで見られます。

太良町議会のホームページ <http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>

にアクセスし会議録をクリックしてください。

# 3月定例議会

会期 3月8日～17日 10日間

補正後予算総額 55億9千4百16万2千円

## 平成21年度の 主な補正

- ・きめ細かな臨時交付金（14事業） 9千7百46万2千円
- ・太良病院事業会計繰出金 4千5百40万9千円
- ・公共施設整備基金積立 7千7百35万6千円

## 平成22年度の 主な事業

- ・町営火葬場建設工事 5億3千2百54万円
- ・学校施設耐震補強工事 5千8百36万4千円
- ・大浦小学校改築設計委託費 2千5百万円

## 平成22年度当初予算

（単位：千円）

会 計 名	当 初 予 算
一 般 会 計	5,304,000
山 林 特 別 会 計	200,000
老 人 保 健 特 別 会 計	3,000
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	102,000
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	1,835,000
漁 業 集 落 排 水 特 別 会 計	46,700
簡 易 水 道 特 別 会 計	74,000
水 道 事 業 会 計	70,490
町 立 太 良 病 院 事 業 会 計	1,112,013
総 計	8,747,203

# 町条例一部改正

職員の子育て休業等に関する条例及び勤務時間等に関する条例

急速な少子化に対応するため、国の育児休業等に関する法律等の改正に伴うもの。

適正就学指導委員会条例

県で実施していた就学相談を、町で実施するため。

乳幼児の医療費の助成に関する条例

申請期間の見直しにより医療費の未払い防止を図るため。

重度心身障害者の医療費の助成に関する条例

申請期間の見直しにより医療費の未払い防止を図るため。

町立児童館設置及び管理条例

多良・油津・伊福児童館の廃止及び指定管理者制度の導入に対応するため。

老人福祉センター設置条例の廃止

太良町老人福祉センターを廃止。

太良町病院事業の設置等に関する条例の制定

平成二十二年四月一日から町立太良病院の経営形態を地方公営企業法一部適用

から全部適用へ移行するため、「町立太良病院の設置等に関する条例」の全部を改正。

町立太良病院使用料及び手数料条例

平成二十二年四月一日から町立太良病院の経営形態の変更に伴い、一部改正。

太良町病院事業管理者の給与及び旅費等に関する条例の制定

平成二十二年四月一日から町立太良病院の経営形態の変更に伴い、病院事業管理者を置くため、その給与等を定める。

町立太良病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定

平成二十二年四月一日から町立太良病院の経営形態の変更に伴い、町立太良病院企業職員の給与等。

柑きつ経営農家に対する利子補給及び損失補償条例の一部改正

平成二十一年産ミカン価格の低迷によって、経営の維持継続が困難になられた農家に対する利子補給等の措置。

柑きつ経営農家に対する融資額の限度について

平成二十一年産ミカン販売価格の低迷に伴い、ミカン農家に対する資金の低利融資事業として、融資限度額を総額一億五千万円とする。

農林漁業振興資金の融通に伴う事業の指定及び融資額の限度について

農林漁業振興資金対象事業を「園芸作物」「畜産」「海苔」を指定し、融資限度額を総額四千万円とする。

町道の認定

・伊福地区の旧国道敷き延長一三〇・五メートルを町道伊福東線に認定。

中尾・大野辺地に係る総合整備計画の変更について

計画事業費を一億六千万円から一億八千万円に増額し、計画期間を平成十九年度から平成二十三年度までを平成二十二年年度までに期間を短縮する。

平成二十一年度太良町一般会計補正予算

主なもの

道の駅整備事業など地域活性化・きめ細かな臨時交付金十四事業九千七百四十六万二千円、町立太良病院事業会計繰出金四千五百四十万九千円、小学校及び中学校の学校施設耐震補強事業併せて九千五百十五万五

## 辺地とは

交通条件及び自然的、経済的、文化的諸条件に恵まれず、他の地域に比較して住民の生活文化水準が著しく低い山間地、離島その他のへんぴな地域のことをいいます。

千円に減額、公共施設整備基金積立金七千七百三十五万六千円。  
補正後の一般会計予算の総額は歳入歳出それぞれ十五億九千四百六十六万二千円。

# 平成二十一年度 特別会計補正予算

## 山林特別会計補正

### 主なもの

- ・立木売却収入千八百五十万四千七百円の減額。
- ・造林事業県補助金三百三十二万四千円の減額。
- ・町有林主伐事業及び立木調査委託料千八百二十九万円の減額。
- ・造林事業費委託料八百四十五万六千円の減額。

## 老人保健特別会計

平成二十一年度老人保健概算医療費交付金の変更等に  
に伴い、歳入歳出それぞれ  
二百六十一万六千円を減額  
し、歳入歳出予算の総額を  
千百四十四万四千円とする。

## 後期高齢者医療特別会計

保険料の額の確定及び前

年度繰越金の額の確定に伴い、歳入歳出それぞれ千二百五十六万四千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ一億百四十三万六千円とする。

## 国民健康保険特別会計

療養給付費負担金の増額及び財政調整交付金の決定等によるもので、歳入歳出それぞれ千八百二十六万三千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ十八億五千九百十四万四千円とする。

## 簡易水道特別会計

基金繰入金五百万円の減額及び雑入二十五万円の増額と、歳出の各減額補正は、決算見込みによる。

## 水道事業会計補正予算

営業収益百一十一万円の増額と営業費用五十万八千円と営業外費用十万七千円の各増額は、決算見込みによる。

## 町立太良病院事業会計補正予算

### 主なもの

今年度から町立太良病院が、不採算地区病院に該当することとなったこと等による補助金五千八万五千円の増額及び今年度末で定年前に退職する看護師一人分の退職手当組合に対する特

別負担金五百五十万円の増額。

## 追加議案

### 太良町保健センター設置条例の廃止

太良町保健センターは、保健センターとしての機能を有しなくなったため。

### 監査委員の選任

・太良町大字大浦丁五四一  
番地

野中 秋吉氏

## 意見書を提出

有明海再生のための諫早湾干拓潮受堤防排水門開門調査の早期実現を求める意見書

改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

生産性の高い競争力に富んだ農家の育成を求める

意見書

## 不採算地区病院とは

病院の規模や立地条件が経営に非常に不利となっている病院のことで、病床数150床未満の病院で、直近の病院まで15km以上離れている病院あるいは国勢調査における「人口集中地区」以外に所在する病院をいう。

## 参考 過疎地域とは

人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある地域のことをいいます。

人口要件及び財政力要件（過疎法第2条）の両方に該当する市町村の区域が過疎地域として指定されます。



# 町営火葬場の進捗状況と運営は

山口 光章 議員

## 一般質問

答 いろいろな改正をしていきたい。

山口 現在の火葬場の進捗状況はどうか。

町長 今後の計画、完成予定、稼働する時期はどのようになっているか。

町長 建物の実設計が完了して現在行っている用地造成工事は、二月末現在での進捗状況が八十五%で今年度三月三十一日までに完了する予定となっている。

今後の計画としては、平成二十二年度当初をめぐりに本体工事の入札を行い平成二十二年度中の完成、火葬場の供用開始を二十三年四月に予定している。

山口 施設の建築の場合、やはり町の業者優先という型を取ってもらい、町にある程度の潤いをもたら

たい。

山口 できて欲しいが、

町長 できるだけ町内業者が工事等に加わることが

できるように考慮していきたい。

山口 当初の計画が変更にな

ったという事業はないか。

町長 用地造成工事での大幅な変更はあっていない。

山口 近隣の市町にはないようなすばらしい火葬場が建設される予定であるが、その利用度はどれく

らいの範囲を考えているのか。

町長 幅広く多くの方に利用していただくためにも前向きに検討を考えている。

山口 火葬料金などの見直しの計画はどのようなものか。

武雄が七千円、太良の場合が五千円、太良の町外の場合は二万五千円、

武雄の市外の場合は三万五千円、我が町も財政き

びしい中での運営である

が、どのような料金の制

度を考えているか。

町長 新火葬場になれば、

今回ベットの火葬計画も

あるので現在の使用料金

と同時に見直しが必要だ

と考えている。

検討委員会等で相談し

ながら改善に向けて改正

していききたい。

山口 料金の事で聞きたいが、子供が他県に住んで

おり亡くなった場合、太

良の方で葬儀をする時、

料金が町外の料金を取ら

れているようだが、住民

票にもとづいての事だと

聞いた。

実際亡くなった人から

は料金は取らないのだから、

親からは、太良の町

民としての料金を取るべ

きだと思おう。

もっと配慮が必要では

ないか。

環境水道課長 今現状では

亡くなられた方の住民票

の登記にもとづいて対応

している。

太良町出身の方、太良

町に関係ある方について

は、いろんな方向で提案

を申し上げ、検討委員会

にも話をして決定してい

きたいと思う。



新火葬場造成地



# 町施設の浄化槽等管理状況について

牟田 則雄 議員

答 各担当課で責任もってやっている

**牟田** 町で現在管理している浄化槽等は何ヶ所か。

**環境水道課長** 町が直接管理しているのは、三十七ヶ所である。

**牟田** 三十七施設にかかる経費は、年間いくらか。

**環境水道課長** 平成二十年度で千二百四万二千六百円となっている。

**牟田** 全部入札か委託か、又は一部入札委託かどうか。

**環境水道課長** 契約は各担当課でやっているが、私の所の二ヶ所は見積入札でやっている。

**牟田** 町の施設ではないが、光風荘を例に挙げると委託の時は、管理費が年間約六十八万円だったのが、入札したら年間三十八万円で落札されたと聞くが担当課としては、どう考えるか。

**環境水道課長** 契約するのは設置者と業者のことで、細部については今状況を把握していない。

**牟田** 光風荘の例でいくと町の三十七施設を入札すると、約五百万円以上の節減になると思うが、どう考えるか。

**環境水道課長** 平成二十二年になって申請とか契約等されているが、町議会での議決は平成十六年四月一日施行となつていているが、六年間も遅れた理由は何か。

**建設課長** 県と契約していた四十八件分については十六年四月一日施行となつていているが、その他は平成二十年度に調査をしてその結果に基づき、台帳整理等を進めているが、近隣の市町村の状況を見て検討をしていたからである。

**牟田** この調査にかかった費用はいくらか。

**建設課長** 五百六十七万七千三百五十円である。

**牟田** 調査にかかった期間はどうか。

**建設課長** 大体七ヶ月から八ヶ月である。

**副町長** 確かに施行日が決まった以上、それに合わせて仕事するのが当然と考える、今後こういった事が無いように極力、努めていきたい。

**牟田** 再度たずねるが、竹崎の漁業集落排水は合特法に含まれないか。

**環境水道課長** 県にも問い合わせた所、十二月議会で報告したとおり含まれない。

**建設課長** 法定外公共物占用条例について

**建設課長** 大体七ヶ月から八ヶ月である。



多良中学校浄化槽



# 荒廃地対策の取り組みは

山口 巖 議員



移動放牧の風景

## 答 活用すべき農地の確保を図る

**山口** 荒廃地対策は、大半の市町村が抱えている簡単には解決できない大きな問題の一つであると考えますが、太良町の取り組みはどうか。

**町長** 耕作放棄地のほとんどが樹園地で高齢化や後継者不足、消費動向の変化等によりミカン生産を行わない園地がふえ斜面

を利用した狭小な階段状の農地は、機械化の困難さや転換作物の導入等にとつて大きな障害となっている。

町としての具体的な対応策としては、中山間地域等直接支払制度への取り組みの推進や移動放牧の拡大等による耕作放棄地の解消に努め、農地と

しての利用が困難となった土地は、林地化や景観形成作物などへの転換を図つていきたいと考えている。

**山口** 昨年農地法が改正され、十二月に施行されたがその内容と、新しい農地法による太良町の荒廃地防止につなげる事業等の考えは。

**農業委員会事務局長** 改正

や、新たな解決方法の確立について検討する。  
**山口** 平成二十年度調査では三百十五町の耕作放棄地が報告されたが、これまでの状況は。

**農業委員会事務局長** 耕作放棄地は昔農再開、植林放牧で平成二十年度に約十六町四反、平成二十一年度に約五町三反解消されたところである。

農業法は、我が国の食料供給力を維持、向上させるため、農地の有効利用を進めるもので、農地転用の規制強化や耕作放棄地対策、貸借による一般企業の農業参入、委任・代理方式による面的な農地集積対策など、質・量ともに農地法制定以来の大改正となっている。

**山口** 農地利用集積円滑化事業が創設されたようだが、その内容と、取り組みの考えは。  
**農林水産課長** 地域内の農地を一括して引き受けて、まとまつた形で担い手に再配分を行う仕組みで、期待できる事業ではないかと思う。

町としては、必要性の高いものから順次農地利用状況調査を実施し、耕作放棄地の所有者の事情等に配慮しながら、解消に努め耕作再開が見込まない農地については、植

地利用集積円滑化団体となる実施主体をどの組織にするか選ぶ必要がある、関係機関及び関係団体と検討協議を行い取り組んで行きたいと考えている。  
**山口** 耕作地を耕作放棄地になさない、その対策も

必要と思うが、樹園地の基盤整備事業の考えは。  
**町長** 大浦にモデル地区を作り、ダムの水を利用し露地野菜等を奨励し、何か畑作が出来ないか皆さん達が計画して、補助というかたちをとりたいと思う。

かんきつ経営農家の救済を  
**山口** 不況と買い控え等も重なり、価格低迷の中で、厳しい農産物の販売が続いている、全国的な豊作であったミカン農家の救済が急務と思うが。  
**町長** 価格低迷による農家の再生産の手助けとして、低金利の融資、いわゆる利子補給に予算を計上している。

**山口** ミカン農家以外の救済はどう考えるか。  
**町長** 今回、太良町農林業振興資金の要綱を改正し、事業の種類を「かんきつ」から「園芸作物」に拡大して、すべての農家を対象とすることとしている。



# 太良町の障害者福祉施策と取り組みは

川下 武則 議員

答 「安心たら・健やかな福祉のまち」を基本理念に掲げ、取り組んでいる。

【町長】 太良町では障害者の事業は、どういう経緯で計画し、実施されているか。

【町長】 「安心たら・健やかな福祉のまち」を基本理念に掲げ、「町民の理解と地域での支え合いにより、障害者、障害児の皆さんの自立と社会活動への参加の支援、保健・福祉サービスの充実など、障害者の皆さんが誇りを持って生活できるまちづくり」を基本方針として取り組んでおり、さらに、太良町障害者長期計画及び太良町障害者福祉計画を策定し、「誰もがきらめくまち・太良町」を基本目標に、国や県、近隣市町村や関係団体、住民との連携を図りながら、障害者福祉施策を推進している。

【町長】 具体的には、障害者に対応した保健・医療体制の整備、障害者福祉サービスの目指し、医療費助成制度の実施、難病患者への支援、精神保健福祉施策の推進等、計画に沿って、町民すべての参加と協力のもと、施策の推進に取り組み、より充実した障害者福祉サービスの提供に努めている。

【町長】 具体的にはどういったことをやっているのか。

【町民福祉課長】 人工肛門増設者の方へストマ購入費の一部助成、福祉タクシー利用の助成、補装具の修理費の助成、重度の障害者への医療費の助成、日常生活用具の給付の助成等を行っている。

【町長】 長崎県等の近隣市町村と比べたら、障害者の方の満足度が低いように思われるが。

【町民福祉課長】 太良町も長崎県等と同様、障害者福祉計画等にのっとり障害者福祉の推進に努めており、財政や人口規模の大小はあるが、そんなに大きな差はないと認識している。ただ、障害者の方の要望に沿った形で、足らざるところはよりよい制度に、新しい制度も含めて整備を図りながら取り組んでいきたい。

【町長】 一期四年の最後の締めくくりの年ということで、これまでに行ってきた施策について十分検証し、充実させていきたい、まず一次産業を活性化することが太良町を活性化することだと思っているが、なかなかこれぞと思う案が見出せない状況にあり、地道に努力されている生産者の後押しをさせていただいているというのが現状であり、今後を見据えた後継者の方々の取り組みに対しては、でき得る限り協力していきたい。なお、懸案事項であった火葬場建設については、平成二十三年四月に供用開始を予定している。

【町長】 町立太良病院については、平成二十二年度よりこれまでの公営企業法の一部適用から全部適用に変え、累積赤字の解消に向けて心機一転、経営スタツフを一新して、新体制で臨むようにしている。

【町長】 また、平成二十二年度の県営広域農道の全線開通に合わせ、広域農道から国道へのアクセス道路等、道路の改良事業を行い、利便性の向上を図っている。

【町長】 行政としてもこれまでの考え方から脱皮して、新しい時代に即した機動性のある施策を打ち出す必要がある。

【町長】 広域農道は全線開通するが、有明海沿岸道路の計画は。

【町長】 地域振興策の一環でもあり、十数年期成会で要望しているが、今後候補路線の指定を再度強く要望していく。

【町長】 生活習慣百点運動の継続は。

【教育長】 運用の仕方について工夫しながら継続していく。



太良町総合福祉保健センター





# 女性特有のがん検診事業について問う

平古場公子 議員

**答** 早期発見、早期治療のため今後とも健診を推進していきたい

**平古場** 町が行っている対象者の年齢はどうなっているか。

**健康増進課長** 乳がん検診が千七百二十四人に対し、三百三十八人、十九・六%、子宮がん検診は二千百六十四人に対し、三百四十七人、十六%の検診率となっている。

**平古場** 今年度の受診率の

状況を問う。



**平古場** 受診率がかなり低いと思うが、向上の方法としてどのような考えか。

**健康増進課長** 国としてもこの女性特有のがんの補助が始まったのも、がんの死亡率が一番という事なので町でも対象者に通知を行い、保健推進委員さんにもお願いをしている。

さらに検診も土曜、日曜を挟めて四日間、一回目を行っているがなかなか受診率が上がらないので今後の課題として考えていく。

**平古場** 子宮頸がんワクチンが昨年の十二月から実施されているが年齢と費用の説明を問う。

**健康増進課長** 年齢は感染する可能性が低い十歳代

前半が好ましいとされていて、年齢的には十一歳から十四歳ぐらいまでが接種されている。費用は三回で四万五千円程度かかる。

**平古場** 小城市ではワクチンの約半額を中学生のみ補助するという事だが、太良町でもいくらかの補助はできないか。

**健康増進課長** 全国でも各市町村によって予定されている所もあるので町長とも話し合いをしながら検討していく。

**平古場** 今、太良町でもがんで苦しんでいる患者がかなりいるときくが、手術をすれば必ず抗がん剤を投与しなければならぬが、病状によっては金額の高い薬が必要となり、

がんの手術で苦しみ、抗がん剤の副作用で苦しむ今ではお金で苦しんでいる人もいる。

抗がん剤の負担がいくらかでも軽くなるように助成ができないか。

**町長** がん治療については悪化すれば長引くということも聞いている。本人にとっては苦しい人生を送っている方がいると聞いているが、半面幾らかの助成は高額医療費の差額の方で助成はあるが、プラスアルファという形で、国、県の動向を見ながら、町長例会等々でも又、佐賀県十市十町で、国の方に要望するよう呼びかけていきたいと思っている。

## 男女共同参画について

**平古場** 太良の男女共同参画の基本方針について。

**町長** 国や県の方針に基づき、平成二十二年度に太良町男女共同参画基本計画を策定する予定。

**平古場** 太良町にはJA女性部、JF女性部、商工女性部、地域婦人部の各組織があるがこの組織が一体となって太良町女性ネットワークを作るのモ

いいと思うが、それには行政側の協力が必要だが要望があれば対応できるか。

**総務課長** 相談があれば町として協力は惜しまない。

**平古場** 男女共同参画の理念は教育の部で学ぶのが知識の向上につながると思われるが。

**教育長** 学校教育においては男女平等教育の推進が重要であると考えて。道徳の時間に「思いやり・親切」、「友情・信頼・助け合い」、「生命尊重」等の主題で各学年の授業を実施している。

日常的にどの教科の授業においても男女協力しての学習風景が見られる。

# 議会の活動

1月～3月

- 1・4 成人式
- 1・10 新春マラソン大会
- 1・10 消防出初め式
- 1・12 西部環境組合議員協議会
- 1・12 佐賀県町村議長会
- 1・13 鹿島青年会議所新年会
- 1・16 県内一周駅伝大会結団式
- 1・17 政経セミナー合同例会
- 1・19 同和問題地区別研修会
- 1・21 議会だより編集委員会
- 1・22 行財政調査委員会
- 1・24 町内駅伝大会
- 1・25 町村議会議員研修会
- 1・27 議会だより編集委員会
- 1・29 新春経済講演会
- 2・1 簡易水道運営委員会
- 2・2 議会広報研修会
- 2・3 議会だより編集委員会
- 2・4 京都府久御山町議会より視察
- 2・9 和歌山県印南町より視察
- 2・9 社会福祉協議会理事会
- 2・4 町村議長会定期総会
- 2・15 後期高齢者医療広域連合議案勉強会
- 2・18 西部広域環境組合議会
- 2・19 総務常任委員会勉強会
- 2・21 県内一周駅伝大会反省会
- 2・21 後期高齢者医療広域連合議会
- 3・4 市町村行政講演会
- 3・9 和歌山県印南町より視察
- 3・9 社会福祉協議会理事会
- 3・4 町村議長会定期総会
- 3・15 後期高齢者医療広域連合議案勉強会
- 3・18 西部広域環境組合議会
- 3・19 総務常任委員会勉強会
- 3・21 県内一周駅伝大会反省会
- 3・21 後期高齢者医療広域連合議会
- 3・11 簡易水道運営委員会
- 3・12 議会広報研修会
- 3・15 議会だより編集委員会
- 3・16 京都府久御山町議会より視察
- 3・17 和歌山県印南町より視察
- 3・17 社会福祉協議会理事会
- 3・17 町村議長会定期総会
- 3・17 後期高齢者医療広域連合議案勉強会
- 3・18 西部広域環境組合議会
- 3・19 総務常任委員会勉強会
- 3・21 県内一周駅伝大会反省会
- 3・21 後期高齢者医療広域連合議会
- 3・10 新春経済講演会
- 3・11 簡易水道運営委員会
- 3・12 議会広報研修会
- 3・15 議会だより編集委員会
- 3・16 京都府久御山町議会より視察
- 3・17 和歌山県印南町より視察
- 3・17 社会福祉協議会理事会
- 3・17 町村議長会定期総会
- 3・17 後期高齢者医療広域連合議案勉強会
- 3・18 西部広域環境組合議会
- 3・19 総務常任委員会勉強会
- 3・21 県内一周駅伝大会反省会
- 3・21 後期高齢者医療広域連合議会
- 3・8 3月定例議会招集
- 3・5 山林運営委員会
- 3・3 国保運営協議会
- 3・3 議会運営委員会
- 3・2 太良高校卒業式
- 2・28 バラ干し海苔等加工場落成式
- 2・28 町立太良病院改革委員会
- 2・27 第12回社会福祉大会・しおさい館10周年まつり
- 2・26 果協みかん生産者大会
- 2・25 杵藤広域圏組合議会定例会
- 2・25 鹿島藤津衛生施設組合議会
- 2・23 火葬場建設検討委員会

**平成21年度後期（10月～3月分）  
議長交際費の支出状況を公表します。**

区分	支出日	支出金額(円)	支出の相手方・行事名
会費	11月10日	5,000	国会議員との懇談会会費
	1月16日	5,000	鹿島青年会議所新年会
	1月17日	5,000	県内一周駅伝大会嬉野・太良チーム結団式会費
	2月21日	4,000	県内一周駅伝大会嬉野・太良チーム反省会会費
	3月27日	10,000	中溝忠喜氏叙勲祝賀会会費
祝儀	2月28日	20,000	バラ干し海苔等加工場落成式祝儀(議長・副議長)
贈呈品	10月19日	5,000	肥前寒蘭太良愛好会展示会議長賞
合計		54,000	



第一回さくら祭り

編集室より

平年なら風薫る季節となりましたが今年は何時まで肌寒く大変な年となっています。農産物の成長も、出来も悪く、農家の方々も気がもめる事と思います。町民の皆様も気候変動に負けず、お互い頑張りましょう。

町民の皆様からの提言・御意見もよろしく御願います。

## お知らせ

6月定例議会予定  
一般質問  
6月8・9日予定

## 編集委員会

- 委員長 木下 繁義  
副委員長 見陣 泰幸  
委員 山田 則雄  
委員 山口 廣  
委員 所賀 廣  
委員 平古場 公子